

【与進の由来】

中国の古典「論語」から引用したものです。論語に次のような文章があります。

原文	「互郷難与言。童子見。門人惑。子曰。与其進也。不与其退也。唯何甚。人潔己以進。与其潔也。不保其往也。」（論語述而）
書き下し文	互郷(ごきょう)与(とも)に言(いい)難(がた)し。童子(どうじ)見(まみ)ゆ。門人惑(まど)えり。子曰く。其の進むを与(くみ)す。其の退くを与(くみ)さず。唯々何ぞ甚(はなは)だしくせん。人己(おのれ)を潔(いさぎよ)くして以て進まば、其の潔きを与(くみ)す。其の往(さ)るを保たざるなりと。
大意	互郷の村の人々は対等に話のできない連中であつた。その少年が先生《孔子のこと》に面会を求めたとき、弟子たちは（許したのかどうか）迷つた。先生がおしやつた。「（私は）向上しようとする者の味方であつて墮落する者の味方ではない。（面会を拒むとは）あまりに無茶ではないか。人が、身辺を清潔にして進もうとするならば、その清潔さを認めて、その過去を忘れてやるものだ。

「ともに進む」「前進しようとする人を支援する」という意味があります。